



新たな学び

里 舘 幹 彦

令和 6 年度が始まり、約 2 ヶ月が過ぎました。第 3 学年は修学旅行、第 2 学年は宿泊学習が終了し、第 1 学年は見学旅行を控えています。また、明日は、沼田学園運動会が実施されます。学校では、1 年間で多くの学校行事が行われます。

繰り返しになりますが、学校行事の目標は、「学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる」ことです。

また、学校行事の旅行・集団宿泊的行事である「修学旅行」、「宿泊学習」、「見学旅行」のねらいは、「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積む」ことです。

私は、昨年度に引き続き、「修学旅行」と「宿泊学習」を引率しましたが、第 3 学年と第 2 学年の生徒の姿には、学校では、学ぶことのできない「新たな学び」があり、これらの目標やねらいを達成することができたと思っています。



6月の行事予定

1 (土) 沼田学園運動会

2 (日) 運動会予備日

3 (月) 振替休業

4 (火) 職員会議

6 (木) 町 P 連総会・SC (午前)

7 (金) 避難訓練

10 (月) 協議会研修

11 (火) テスト前部活動中止～13日

14 (金) 第1回定期テスト

17 (月) 校内研修

18 (火) 一斉委員会

19 (水) 3年生薬物乱用防止教室

20 (木) SC (午後)

21 (金) 1年生見学旅行

25 (火) 中体連壮行会

26 (水) 北空知中体連大会～27日

28 (金) 北空知中体連 (予備日)

☆3年生修学旅行☆

今年度の修学旅行の旅行先は、4年ぶりに関東方面となりました(4月24日～26日)。体験的な活動を通して、課題解決する能力を身に付ける等のねらいをもち、当日に臨みました。日常生活とは違う環境で、仲間と協力して充実した学習活動となりました。

《主な行程》

1 日目 新宿ルミネ the よしもと、東京タワー

2 日目 高德院、鎌倉・横浜自主研修、横浜中華街

3 日目 浅草散策(浅草寺など)



☆2年生宿泊学習☆

5月8日(水)札幌方面で宿泊学習を行いました。1日目は、札幌市内自主研修を行いました。テレビ塔から出発し、青少年科学館等を、事前に立てた計画に沿って、市内を巡りました。2日目は、北広島市Fビレッジを訪れ、エスコンフィールド見学と、農業学習施設「クボタアグリフロント」で体験学習を行いました。



☆明日は学園運動会です！☆

いよいよ明日は、沼田学園運動会です。今まで、児童生徒が、各グループに分かれて、競技練習を積み重ねてきました。明日の本番は、これまでの練習の成果を発揮して、各学年、そしてグループが団結した、素晴らしい行事となることを期待しています。

【各グループ競技時間】

グループ1 (8:25 ~ 9:25)

グループ2 (9:35 ~ 10:35)

グループ3 (10:45 ~ 11:45)



☆自転車乗車時のヘルメット着用に 引き続き、御協力ください☆

令和5年4月から、自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化となっています。お子さまを含め、大切な方の命を守るためにも、日常からヘルメットの装着に御協力ください。



☆クリーン沼田・

グラウンド美化一斉運動に参加☆

5月19日(日)、「クリーン沼田」活動があり、町内のごみ拾いを行いました。その後、沼田町学校運営協議会の事業により、小中学校グラウンド草取り作業が行われました。生徒や地域の多くの方々に参加していただきました。今年は、生徒が多く参加し、地域の方と関わりながら、自校の環境美化活動に取り組むことができた、よい機会となりました。

この日に先駆けまして、前日18日(土)には、学校運営協議会委員様に、中学校菜園の土起こし作業をしていただきました。また、19日(日)グラウンド美化運動後には、前PTA会長様に、中学校グラウンドの競技トラックを整備していただきました。沼田学園の教育が、地域の多くの方々に支えられていることに感謝いたします。今後とも、様々な場面で、地域の方々の御協力をお願いいたします。



☆令和6年度 全国学力・学習状況調査☆

4月16日(火)全国一斉に文科省「全国学力・学習状況調査」が行われました。本校においても、教科に関する調査(国語、数学)を第3学年対象に実施しました(英語「話すこと」と生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査は5月14日)。この調査は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する」ことを目的としています。

学校では、この調査結果をもとに、生徒の学力向上に向けて、効果的な取組を実践していきます。